



英国 Ofwat による 2024 年料金見直しの最終決定

(今後5年間で合計 1 千万台のスマート水道メーターを導入予定)

(はじめに)

英国のイングランド及びウェールズでは、ほとんどの人は、居住地域の認可を受けた水道会社(上下水道会社又は水道単独会社)からサービスを受けており、イングランドのほとんどの地域では、ビジネス(商業用)の顧客のみが供給業者を選ぶことができます。このように、競争が限られているため、顧客が望むサービスを水道会社が提供できないリスクがあり、利益を増やすために料金を値上げする可能性もあります。そのため、1989 年に上下水道事業が民営化された際に、料金の上限設定などの経済的な規制を担当する Ofwat (Water Services Regulation Authority)が設立されました。

(注1)「Price Review」は Ofwat による料金の上限設定などを指していることから、「料金見直し」と和訳しています。

(注2)水道サービス局及び水道サービス長官(Office of Water Services and the Director General of Water Services)は、2006 年に水道サービス規制庁(Water Services Regulation Authority)に置き換えられました。この組織は、現在も Ofwat として知られています。

<https://www.ofwat.gov.uk/regulated-companies/ofwat-industry-overview/>

(注3)「1英国ポンド=200 円」で換算しています。

そして、Ofwat による料金見直し(Price Review)の歴史は、以下のとおりとなっています。

(1994 年)

最初の料金見直しは、民営化から 5 年後の 1994 年に行われた。これは、当時の Ofwat 長官が料金の制限を設定できる最初の機会であった。企業は、設定された料金の制限を受け入れるか、独占・合併委員会(競争委員会の前身)に決定を委ねるかを選択できた。

(1999 年)

1999 年に、2000 年から 2005 年まで適用される料金の上限を設定した。見直しは 3 段階で行われた。

(2004 年)

2004 年に、2005～2006 年から 2009～2010 年にかけて適用される料金を設定した。

(2009 年)

2009 年に、2010 年から 2015 年までの各年の料金の上限を設定した。

(2014 年)PR14

PR14 は、水道分野における新たな規制アプローチを定めたものである。Ofwat は、水道会社が顧客と積極的に関わり、顧客と環境にとって最も重要なサービスを最も効率的な方法で提供することに注力することを奨励する枠組みを策定した。

(2019 年)PR19

2018 年 9 月、イングランド及びウェールズの水道会社は、Ofwat に将来計画を提出した。Ofwat は、計画の実施にどれだけの費用がかかる予定なのかを含め、これらの計画を精査し、異議を申し立てた。

2019 年の料金見直しの最終決定では、水道会社が人々により多くのサービスを提供し、将来の世代のために投資し、同時により効率的に運営して請求額を削減できるようにする 5 年間の料金及びサービスパッケージが設定された。

(2024 年)PR24

規制の方法の一つは、顧客の料金、投資、サービスパッケージを設定することである。これには、企業が顧客に請求できる料金を制限する規制を設けることも含まれる。

PR24 料金見直しでは、2025 年から 2030 年までの料金、投資、サービスパッケージが設定される。

以下に、Ofwat による 2024 年料金見直し(最終決定)、すなわち、2025 年から 2030 年までの料金の上限設定などの概要を紹介することとします。

(出典)Our final determinations for the 2024 price review (2025 年 4 月)

Sector summary

<https://www.ofwat.gov.uk/wp-content/uploads/2024/12/PR24-FD-sector-summary-revised.pdf>

(参考1)英国(イングランド及びウェールズ)の水道会社(Water Company)について

現在、英国(イングランド及びウェールズ)には、上下水道会社 11 社と水道単独会社 5 社があり、それらの会社は以下のとおりである。

(上下水道会社(Water and wastewater companies))

①Anglian Water、②Dŵr Cymru、③Hafren Dyfrdwy、④Northumbrian Water、⑤Severn Trent Water、⑥South West Water、⑦Southern Water、⑧Thames Water、⑨United Utilities Water、⑩Wessex Water、⑪Yorkshire Water

(水道単独会社(Water only companies))

①Affinity Water、②Portsmouth Water、③South East Water、④South Staffs Water、⑤SES Water

(参考2)2025 年 1 月号海外情報産業機械業界をとりまく動向(一般社団法人 日本産業機械工業会)

ロンドン: 上下水道事業の特徴と料金

<https://www.jsim.or.jp/pdf/publication/overseas/a-1-55-02-00-00-20250129.pdf>

1. 「2024 年料金見直し(2024 price review)」について

料金見直しとは何か?

水道会社の活動は、我々全員にとって重要である。水セクターは、何百万もの家庭に 24 時間 365 日清浄な水道水供給及び下水処理を行い、日常生活に不可欠なサービスを提供している。水道会社の活動は、河川の健全性や、数千種の生物の生息地の状態など、私たちの自然環境に影響を与えている。

5 年ごとに、イングランド及びウェールズの全ての水道会社を対象に「価格見直し」を実施している。これは、主に 1991 年水道産業法(Water Industry Act 1991)に基づく義務、そして、英国政府及びウェールズ政府が設定した戦略的優先事項及び目標に基づいて実施している。料金見直しの一環として、各会社は今後 5

年間の取り組み内容及び法的要件の達成方法を説明する詳細な計画を作成する。水道会社は、支出額、サービス改善の方法、それが料金に及ぼす影響、そして 5 カ年計画が 25 カ年の長期戦略にどのように位置付けられるかを明示する。各会社には、計画策定に当たり、顧客やその他の関係者と協議することが求められる。計画の提出により、料金見直しの最終段階、つまり 2024 年に完結予定の「PR24」が開始される。

この 5 カ年計画は、現在そして将来に必要なものを実現するための長期的なプロセスの一部である。Ofwat は、環境及び水質規制当局と緊密に連携し、Ofwat の決定が水道会社が長期的な環境目標とより厳格な法定・規制基準を満たすことを可能にするよう努めてきた。投資の約 90%は、PR19 の 4 倍に相当し、法的要件を反映している。料金見直しを通じて、水道会社に控除及びインセンティブを提供することで、顧客はこれらの要件を満たすための効率的なコストのみを支払うことになる。Ofwat、各水道会社が短期的にどのように成果を上げられるか、そしてその計画が長期的な変革における適切な次のステップを示しているかどうかを評価する。

序文

水セクターは重大な岐路に立っている。

国民がより良いサービスと持続的な環境改善を望み、当然のことながら期待していることは明らかである。水セクターは、汚染を減らし、強靱性を高め、気候変動に適応し、ネットゼロエミッション(排出実質ゼロ)を目指して取り組む必要がある。今こそ、これらの課題全てに取り組むべき時である。

Ofwat による 2024 年料金見直し(PR24)の最終決定は、水道会社による記録的な支出額、つまり今後 5 年間で 1,040 億ポンド(20.8 兆円)の支出を支持している。

これにより、水セクターは変革の機会を得て、顧客と環境にとってより良い成果をもたらすことができる。また、イングランド及びウェールズ全域で重要な新たなインフラの整備を促進し、地域の成長を促進することにもつながる。Ofwat は、水道会社が環境規制当局と合意した全ての環境プロジェクトを支援している。同時に、顧客にとって最大限の価値を提供するため、コスト見積もりを徹底的に検証した。更新のための資金を賄うためには、ほとんどの料金が値上がりせざるを得ないので、これは特に重要である。

Ofwat は、2030 年までに、この投資により目に見える改善がもたらされると期待している。

水セクターは、約 300 万人の需要を満たすのに十分な追加の水供給を行えるようになるはずである。また、水道会社には民営化以来、漏水量を最低水準に抑えるよう求めている。雨水越流による汚水の流出は、2021 年比で 45%以上削減される見込みである。水道水は既に世界有数の清浄度を誇るが、今後もさらに改善していくべきである。

水道会社はこの変化を実現すべきだが、誰もが役割を果たすことになる。

Ofwat は、水セクターが直面する課題に対処するため、水道会社に責任を負わせる。また、必要な変化を可能にするため、規制方法を継続的に適応させていく。投資家は資本プログラム的大幅な拡大に貢献し、ほとんどの顧客にはより多くの料金を請求することになる。公共サービスの管理者として、水道会社は企業文化を変革し、顧客と環境にとって最高のパフォーマンスを目指していく必要がある。

投資とパフォーマンスの大きな変化

最終決定に至るまで、Ofwat は草案に対する数千件もの顧客及び関係者の意見を慎重に検討した。これらの意見は「Our Approach」文書にまとめられている。全体として、これらは以下に示すとおり、重要な変革プログラムへと展開している。

(注)Our approach

December 2024 PR24 final determinations Our approach

<https://www.ofwat.gov.uk/wp-content/uploads/2024/12/PR24-final-determinations-Our-approach.pdf>

環境改善に 240 億ポンド(4.8 兆円)の投資

- ・ 約 3,000 件の雨水越流対策プロジェクトを実施し、2021 年比で流出量を 45%削減
- ・ 1,700 以上の下水処理施設を改修し、汚染削減に貢献
- ・ イングランド及びウェールズ全域の 15,000km 以上の河川の改修又は保護
- ・ 自然由来のソリューションの利用拡大 - 30 億ポンド(6 千億円)のグリーンスキーム
- ・ 2050 年までにネットゼロ目標達成に向けて、セクターを軌道に乗せる

上下水道システムを守る

- ・ 9 つの新しい貯水池と 9 つの大規模送水プロジェクトの進展を含む、新たな水道資産の大幅な拡大
- ・ 2030 年までに 1 日当たり 374 千 m^3 の給水量の増加
- ・ 漏水率をさらに 17%削減し、民営化以来最低水準に
- ・ 過去最大規模のスマートメーター導入(1,000 万台を設置予定)
- ・ 水道管の更新率を 3 倍に

顧客への公正な料金請求

- ・ 水道会社のプランから 110 億ポンド(2.2 兆円)削減し、投資家のリターンが公平になり、顧客が二重支払いや非効率な支払いをすることがないようにする。
- ・ 上下水道会社の平均料金は、インフレ調整前で年間 31 ポンド(年間 6,200 円)増加する。これらの料金は、上下水道会社が提案した料金よりも平均で年間 8 ポンド(年間 1,600 円)安くなる。

サービスの改善

- ・ 水道水質の改善 - 水道会社への問い合わせ件数を 29%削減することを目標とする
- ・ 下水の氾濫の削減目標を引き上げる
- ・ 顧客サービスインセンティブの向上 - 他のセクターと比較して、優れた顧客サービスを提供した企業のみが報酬を受ける

総支出額は、新たな要件及び水道会社が予測する費用を裏付けるより確かな根拠を反映し、当初の決定案より 18%増加した。これには、新たなインフラと資源への投資を 4 倍増の過去最高の 440 億ポンド(8.8 兆年)に増額することが含まれる。

投資額の増加に伴い、水道会社はより高いパフォーマンスを発揮しなければならない。Ofwat は各水道会社に最大 23 の業績目標を設定した。水道会社が目標を達成できない場合、自動的にペナルティが課され、それが請求額の減額に反映される。しかし、目標達成にはインセンティブが与えられ、優れたパフォーマンスには報奨が与えられる。Ofwat の制度下では、水道会社が長期的に最も収益性の高い事業運営を行うには、優れたパフォーマンスと効率的なサービス提供を行うことであり、手抜きをしないことである。

Ofwat の決定は今後 5 年間を対象としているが、水道会社が直面する課題に対処するためには、長期的な視点を持ち続ける必要がある。Ofwat は、貯水池や浄水施設を含む 30 の主要プロジェクトの開発を支援しており、その一部は 2030 年以降に建設される予定である。これは、長期的な不確実性を踏まえ、最適な投資方法を分析する 25 年戦略の枠組みの中で、水道会社に 5 カ年計画を策定するよう求めるという Ofwat の要件に沿ったものである。

2025～30 年の1世帯当たり平均料金請求額

1世帯当たりの平均料金は、2024～25 年度から 2029～30 年度にかけて、インフレ調整前で年間 31 ポンド(6,200円)上昇する見込みである。料金が上昇する主な理由は、必要な投資額の増加である。また、エネルギーなどの投入コストの上昇や、水道管などの資産の維持・更新にかかる追加支出による日常的な手当の増加も反映されている。さらに、投資にかかる資金調達コストは、前回の価格見直し時と比較して上昇してい

る。平均すると、料金は各水道会社が提示した金額よりも年間 8 ポンド(1,600 円)低くなっている。これは主に、Ofwat が各社の必要支出額に関する見解に異議を唱えたこと、そして一部の水道会社が、Ofwat が妥当と考える水準を上回る投資家のリターンを前提に計画を策定していたことが原因である。

(訳注)上下水道会社の 1 世帯当たり平均料金請求額は、「2024-25 年の 440 ポンド」から「2029-30 年の 597 ポンド」となり、1 年当たりの増加額は 31 ポンド(157 ポンド÷5 年=31.4 ポンド/年)となる。

上下水道会社	①2024-25 年(ポンド/年)	②2029-30 年(ポンド/年)	③増減額(=②-①)(ポンド/年)	④増減率(=③/①*100-100)(%)
Anglian Water	491	631	140	29
Dŵr Cymru	455	645	191	42
Hafren Dyfrdwy	392	557	165	42
Northumbrian Water	422	510	87	21
Severn Trent Water	398	583	185	47
South West Water	497	610	113	23
Southern Water	420	642	221	53
Thames Water	436	588	152	35
United Utilities	442	585	142	32
Wessex Water	508	614	106	21
Yorkshire Water	430	607	177	41
上下水道会社-平均	440	597	157	36

水道単独会社	①2024-25 年(ポンド)	②2029-30 年(ポンド)	③増減額(=②-①)(ポンド)	④増減率(=③/①*100-100)(%)
Affinity Water	192	241	49	26
Portsmouth Water	111	152	41	37
South East Water	230	287	55	24
South Staffs Water	161	195	34	21
SES Water	221	215	▲ 6	▲ 3
水道単独会社-平均	192	234	43	22

全ての数値はインフレ調整前である。水道単独会社の料金請求額には、下水道サービスの費用は含まれていない。これらの水道会社の管轄区域では、下水道サービスは 1 社以上の下水道会社によって提供されている。これらは平均請求額の予測であり、実際の平均請求額は、例えば顧客の平均的な水消費量や水道会社の業績などによって異なる。2029~30 年度の請求額には、主要プロジェクトの開発費用が含まれている。これらのスキームの設計、資金調達、建設、運営、保守費用は含まれていない。この点については、「PR24 最終決定:主要プロジェクトの開発と実施」で説明されている。

Southern Water と Thames Water については、両社の計画の時期と概要がより明確になるまで、顧客

への料金支払いを免除する仕組みを導入している。この仕組みが発動された場合、2029～30 年度の平均請求額はそれぞれ 20 ポンド(4, 000円)と 11 ポンド(2, 200円)増加する。

[参考] 1 世帯当たり平均料金請求額(円／月)

(注)1英国ポンド=200 円で換算した。

(注)

上下水道会社: 上下水道料金の合計額

水道単独会社: 上水道料金のみ額

上下水道会社	①2024-25 年(円／月)	②2029-30 年(円／月)	③増減額(=②- ①)(円／月)	④増減率(=②／① *100-100)(%)
Anglian Water	8,183	10,517	2,333	29
Dŵr Cymru	7,583	10,750	3,183	42
Hafren Dyfrdwy	6,533	9,283	2,750	42
Northumbrian Water	7,033	8,500	1,450	21
Severn Trent Water	6,633	9,717	3,083	47
South West Water	8,283	10,167	1,883	23
Southern Water	7,000	10,700	3,683	53
Thames Water	7,267	9,800	2,533	35
United Utilities	7,367	9,750	2,367	32
Wessex Water	8,467	10,233	1,767	21
Yorkshire Water	7,167	10,117	2,950	41
上下水道会社-平均	7,333	9,950	2,617	36

水道単独会社	①2024-25 年(円／月)	②2029-30 年(円／月)	③増減額(=②- ①)(円／月)	④増減率(=②／① *100-100)(%)
Affinity Water	3,200	4,017	817	26
Portsmouth Water	1,850	2,533	683	37
South East Water	3,833	4,783	917	24
South Staffs Water	2,683	3,250	567	21
SES Water	3,683	3,583	▲ 100	▲ 3
水道単独会社-平均	3,200	3,900	717	22

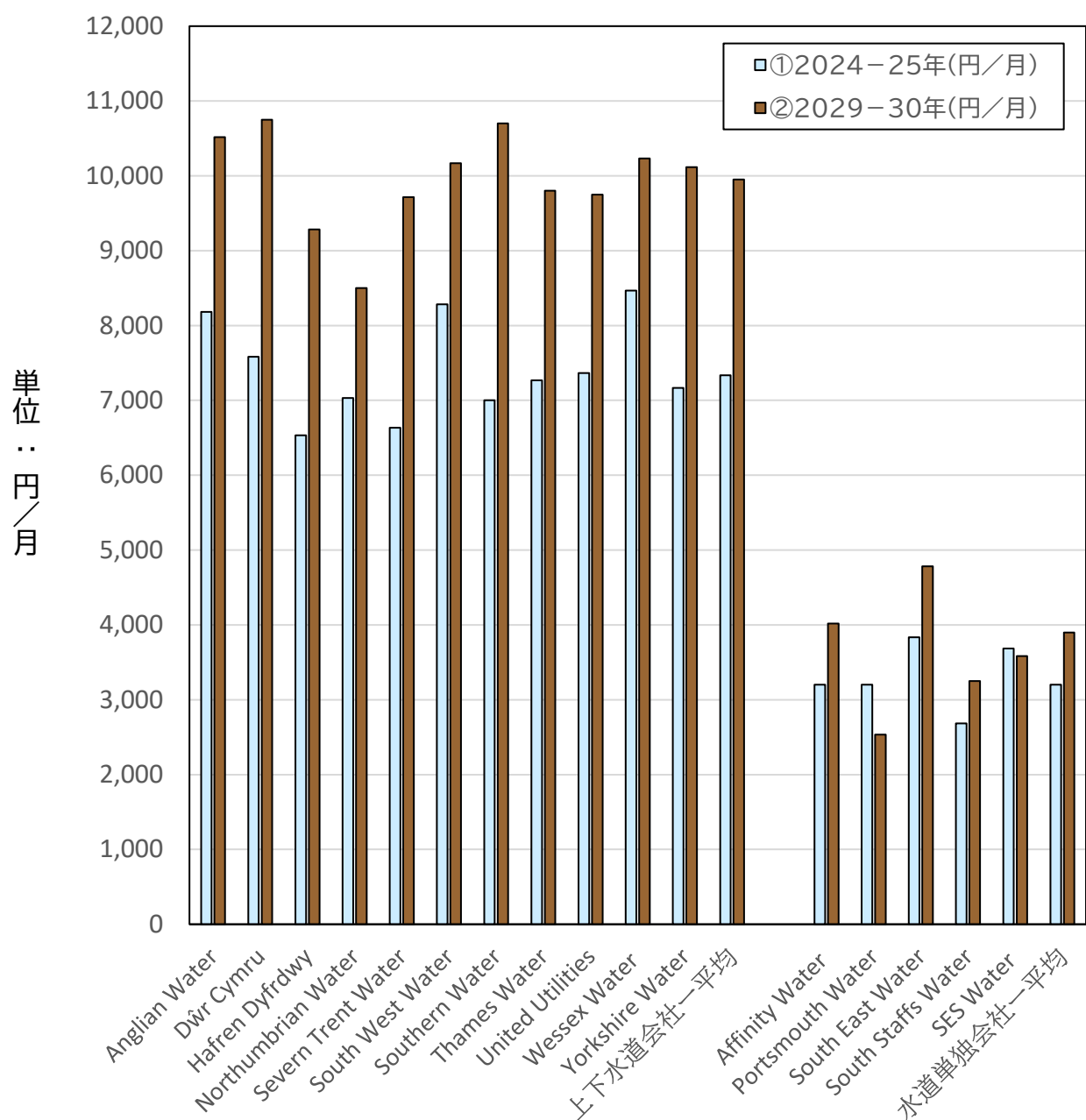


図 水道会社別にみた1世帯1月当たり上下水道料金・水道料金
(2024-25年と2029-30年の比較)

JWRC

2. スマート水道メーターの導入等について

(注)以下は、スマートメーターの導入等に関する部分を取り上げたものである。

水使用量の削減

水需要の削減は、通常、新たな供給計画よりも環境に優しく、多くの場合、費用も抑えられる。そのため、Ofwat は水セクターに対し、1 人 1 日 8 リットルの節水と、商業用における使用量削減の新たな目標の達成を呼びかけている。この目標達成は、1,000 万台以上の設置・更新を含む大規模なスマートメーター設置プログラムと顧客との連携による消費量削減を支援する 2 億 5,800 万ポンド(516億円)規模のプログラムによって強化されるべきである。また、1 億ポンド(200億円)の水効率化基金も設立する。この基金は、変革的で持続的かつ測定可能な需要削減を実現するために必要な、協働的かつ革新的な取り組みを支援する。Ofwat は、民営化以来最低レベルの漏水率、すなわち 2025 年から 2030 年にかけて 17%削減という目標を掲げ、漏水削減の継続的な進展を支援する。Ofwat の決定は、水道会社がスマートテクノロジーとより優れたデータ(メーター設置の拡大を含む。)を活用して、この目標を達成するために 6 億 7,800 万ポンド(1,356億円)を投資することを支援するものである。これにより、2050 年までに漏水量を半減させるという長期目標の達成に向けて、水セクターは順調に前進することになるであろう。

ネットワークの健全な維持

水道会社が責任を持って、上下水道ネットワークを管理し、短期的にも長期的にも強靱なサービスを提供することは極めて重要である。人口増加や異常気象の激化による需要に先手を打って対応し、資産を積極的に管理することが期待される。スマートネットワーク、人工知能、オープンデータの活用といったイノベーションを通じて、運用・保守を改善する真の機会がある。

(作成) 理事長 安藤 茂

配信先変更のご連絡等について

「JWRC水道ホットニュース」配信先の変更・追加・停止、その他ご意見、ご要望等がございましたら、会員様名、担当者様名、所属名、連絡先電話番号をご記入の上、下記までEメールにてご連絡をお願いいたします。

〒112-0004 東京都文京区後楽2-3-28 K.I.S飯田橋ビル7F (公財)水道技術研究センター ホットニュース担当

E-MAIL:jwrcdot@jwrc-net.or.jp

TEL 03-5805-0264 FAX 03-5805-0265

また、ご連絡いただいた個人情報は、当センターからのお知らせの配信業務以外には一切使用いたしません。

水道ホットニュースのバックナンバーについて

水道ホットニュースのバックナンバー(第58号以降)は、下記アドレスでご覧になれます。

バックナンバー一覧 <https://www.jwrc-net.or.jp/publication-outreach/hotnews/>

水道ホットニュースの引用・転載について

水道ホットニュースの引用・転載等を希望される方は、上記ホットニュース担当までご連絡をお願いいたします。なお、個別の企業・商品・技術等の広告にはご利用いただけません。